

第 58 回 有機金属化学討論会

主催 近畿化学協会有機金属部会
共催 近畿化学協会 日本化学会 日本薬学会
協賛 有機合成化学協会

会期 9月7日(水) 13時～18時35分、
9月8日(木) 9時～18時35分、
9月9日(金) 9時～16時25分

会場 名古屋大学東山キャンパス
(名古屋市中区千種不老町)

口頭発表会場：豊田講堂

ショートトーク会場

P2A, P3A : 豊田講堂

P2B, P3B : シンポジオン

P2C, P3C : 野依記念学術交流館ホール2F

ポスター会場：ホワイエ (シンポジオン横)

P2A, P3A : ホワイエ (シンポジオン横)

P2B, P3B : ホワイエ (シンポジオン横)

P2C, P3C : 野依記念学術交流館1F

交通 地下鉄名城線「名古屋大学」駅下車

参加登録予約申込締切 8月15日(月)

予稿集発行日 8月23日(火)

討論主題 有機金属化合物の合成・反応・構造・機能、
有機金属化合物を用いた有機合成

発表形式 口頭発表：講演 14分・討論 5分、
ポスター・ショートトーク：
10時30分～12時・講演 1分50秒、
ポスター発表：12時5分～13時35分
(ポスター掲示：9時30分～)

第1日目 [9月7日(水)]

口頭発表会場 豊田講堂

座長 西林 仁昭 (13:00～14:20)

O1-01 メタラサイクル構造をもつチオラト架橋二核鉄錯体の合成と反応 (阪大院理) ○廣津 昌和・山東 磨司・壺井 千秋・西岡 孝訓・木下 勇

O1-02 C-H 結合活性化反応における高活性ルテニウム触媒系の開発：アンジオテンシンII受容体拮抗薬の実用的合成法 (エーピーアイコーポレーション応研・田辺三菱製薬) 長濱 正樹・○関 雅彦

O1-03 面不斉ルテニウム触媒による不斉アルル位アミド化反応の開発と不斉タンデム反応への応用 (阪大院理) ○神林 直哉・岡村 高明・鬼塚 清孝

O1-04 2核ルテニウムイミドジヒドリド錯体の合成およびN-H結合生成反応 (阪府大院理) ○竹本 真・山崎 祐亮・松坂 裕之

座長 鬼塚 清孝 (14:25～15:45)

O1-05 ルテニウム錯体/リチウム塩触媒系を用いた不斉ヒドロシアン化反応 (北大院工) ○黒野 暢仁・坂口 祐亮・吉川 達也・新居 紀之・大熊 毅

O1-06 メタル化ペプチドを基盤とする触媒金属の精密集積制御と超分子触媒への応用 (京大院工・京大化研元素セ) ○高谷 光・尾形 和樹・横井 友哉・磯崎 勝弘・笹野 大輔・清家 弘史・中村 正治

O1-07 遷移金属触媒による協奏的不斉合成反応：銅触媒及びルテニウム触媒を用いたエナンチオ選択的プロパルギル位アルキル化反応 (東大院工) ○池田 将啓・三宅 由寛・西林 仁昭

O1-08 アルキン配位子-ビニル配位子の相互変換を伴う三核ルテニウム錯体上でのベンゼンを用いた直接アリアル化反応 (東工大院理工) ○田原 淳士・守谷 誠・高尾 俊郎・鈴木 寛治

座長 大熊 毅 (15:50～17:10)

O1-09 遷移金属触媒による有機亜鉛試薬を用いた電子不足ヘテロ環の位置選択的炭素-水素結合官能基化反応 (阪大院工) ○兵頭 功・蔦巢 守・茶谷 直人

O1-10 Kumada-Tamao-Corriuクロスカップリング反応におけるニッケル1価2核錯体を経由する新しい反応機構 (福岡大理) ○松原 公紀・山本 瞳・長尾 慎哉・古賀 裕二

O1-11 ニッケル/ルイス酸触媒によるホルムアミドとアルキンの脱水素[4+2]環化付加反応 (京大院工) ○中尾 佳亮・森田 英二・出井 宏明・檜山 爲次郎

O1-12 ホスフィンテザ-型ボランを有するロジウムおよびイリジウム錯体の合成と金属-ホウ素相互作用の評価 (阪大院理) ○亀尾 肇・橋本 康弘・中沢 浩

座長 中尾 佳亮 (17:15～18:35)

O1-13 キラルジエンを基盤とする三座配位子：ロジウム触媒による不斉シクロプロパン化反応と環化異性化反応 (京大院理) ○西村 貴洋・前田 祐子・林 民生

O1-14 硫黄修飾金に担持したパラジウムSAPdによるリガンド非存在下でのBuchwald-Hartwig反応 (北大院薬) ○アルアミン モハンマド・星谷 尚亨・周東 智・有澤 光弘

O1-15 ピリジンの触媒的シリルホウ素化によるシリル置換ジヒドロピリジンの位置選択的合成 (京大院工) ○大寫 和幸・大村 智通・杉野目 道紀

O1-16 新規NCNピンサー型キラルビスイミダゾリン配位子によるβ-アミノニトリルの不斉合成 (名工大院工) ○兵藤 憲吾・辻 幸太郎・小川 賢紘・中村 修一・柴田 哲男

第2日目 [9月8日(木)]

口頭発表会場 豊田講堂

座長 寺田 眞浩 (9:00～10:20)

O2-01 Pd触媒による炭化水素2級ベンジル位の直接アリアル化と置換スマネン合成への応用 (総研大・分子研・成功大) ○小野木 寛・東林 修平・櫻井 英博・陳 政志・吳 耀庭

O2-02 ビス(ホスファエチル)ピリジン配位子を持つ銅(I)錯体によるケイ素化合物のSi-X結合切断 (京大化研) ○中島 裕美子・白石 悠・土本 貴大・小澤 文幸

O2-03 両親媒性ピンサー型パラジウム錯体：合成、自己組織化、および水中触媒反応への応用 (分子研・総研大・理研) ○浜坂 剛・武藤 翼・魚住 泰広

O2-04 銅触媒を用いた求電子的アミノ化試薬によるヘテロ芳香族アミン類の合成 (阪大院工) ○平野 康次・松田 直樹・佐藤 哲也・三浦 雅博

ポスター・ショートトーク

P2A会場 豊田講堂

座長 福本 能也 (10:30～11:42)

P2A-01 レニウム触媒による芳香族イミンC-H結合への末端アルケンの挿入とイミノ基還元反応 (岡山大院自然) ○中原 崇博・于 鵬・國信 洋一郎・高井 和彦

P2A-02 レニウム触媒を用いたアルキンと α -アルキルベンズアルデヒドとのベンズアヌレーションによる複

- 数の2,3-二置換ナフタレン骨格を有する化合物の合成 (関西大化学生命工・阪大院基礎工) ○森下 滋・飼馬 健太・梅田 墨・西山 豊・戸部 義人
- P2A-03 レニウム触媒による β -ケトスルホン由来の二つの炭素ユニットの末端アルキンへの立体選択的付加反応 (岡山大院自然) ○西 光海・松崎 大典・國信 洋一郎・高井 和彦
- P2A-04 ルテニウム触媒によるアリールおよびアルケニルトリフラートとヘテロ原子求核剤の反応 (京大院理) ○今崎 雄介・白川 英二・林 民生
- P2A-05 ルテナシクロペンテンへの求核剤の付加を伴う1,6-アレンインの環化反応 (北大院薬) ○齋藤 望・神山 祐・田中 雄樹・佐藤 美洋
- P2A-06 金属スカベンジャーを用いたC-H結合活性化反応におけるルテニウム触媒の効率的回収方法 (エーピーアイコーポレーション応開研・田辺三菱製薬) ○長濱 正樹・関 雅彦
- P2A-07 二核テトラヒドリド錯体と含窒素複素環式カルベン(NHC)の反応 (東工大院理工) ○海寶 篤志・大石 理貴・鈴木 寛治
- P2A-08 PNPピンサー型ホスファアルケン配位子を有するルテニウム錯体の構造と反応性 (京大化研) ○岡本 雄樹・中島 裕美子・小澤 文幸
- P2A-09 環サイズ選択的閉環オレフィンメタセシス:エチレンガスによる反応阻害効果の利用 (千葉大院理) ○鹿野 勇斗・吉田 和弘・高橋 英寿・柳澤 章
- P2A-10 野依不斉カルボニル水素化還元反応における反応機構の研究と応用 (アルバータ大化学・早大先進理工) ○竹林 智司・バーガンズ スティーブン, H.・ジョン ジェレミー, M.・ハミルトン ロビン, J.・ミスコルジー マーク・ダブルル スブル
- P2A-11 ルテニウム錯体上における内部アルキンとdppm配位子のカップリングによるアルケニルホスホニオ錯体の形成 (中央大理工) ○武藤 雄一郎・木村 祐介・伊藤 彰・ランベール ナターシャ・石井 洋一
- P2A-12 イミダゾールおよびオキサゾールの触媒的不斉水素化 (九大院理) ○亀山 奈央・池田 龍平・桑野 良一
- P2A-13 ルテニウム触媒を用いる官能基選択的ヒドロシラン還元:反応加速を伴うアルデヒド選択的還元反応 (九大院総理工・九大先導研) ○弓野 翔平・笹熊 英博・永島 英夫
- P2A-14 面不斉ルテニウム触媒による不斉アリル化反応と閉環メタセシス反応を組み合わせた光学活性ラクトン類の合成 (阪大院理) ○瀧井 浩一郎・神林 直哉・鬼塚 清孝
- P2A-15 合理的にデザインしたRu触媒による直鎖選択的ヒドロホルミル化とタンデム型ヒドロホルミル化/水素化 (東大院工) ○高橋 講平・山下 誠・田中 善幸・野崎 京子
- P2A-16 テルロカルボニル配位子を持つルテニウム錯体の合成と反応性 (中央大理工) ○池永 幸太・小園 直輝・武藤 雄一郎・石井 洋一
- P2A-17 オルト配向能を有するボロニル基保護基を用いた多置換アリールボロン酸の合成 (京大院工) 井原 秀樹・小柳 雅史・杉野目 道紀
- P2A-18 二核ルテニウム錯体上でのモノトロシル配位子の反応性 (長崎大院工) ○有川 康弘・池田 鮎美・山口 倉石・馬越 啓介
- P2A-19 Ru/CeO₂触媒を用いるアルキンへのヒドロアシル化反応 (京大院工) ○三浦 大樹・和田 健司・細川 三郎・井上 正志
- P2A-20 テザー型 2,6-ジ(メシチル)チオラート配位子を持つカチオン性配位不飽和ルテニウム錯体のRu-S結合における反応 (名大物質国際研・名大院工・ミュンスター大有機化学研) ○大木 靖弘・クラレ ヘンドリック, F. T.・ウストライヒ マーチン・瀧川 優子・伊藤 淳一・西山 久雄・巽 和行
- P2A-21 RuCl₂(xantphos)(L) 錯体の合成とそれを用いるオレフィンの変換反応 (同志社大院生命) ○東 翔子・竹中 洋登・弓野 翔平・中村 祐士・大江 洋平・太田 哲男
- P2A-22 ジエステル非対称化反応を経由する光学活性ラクトンの合成 (同志社大生命) ○大江 洋平・藤原 理恵・須田 仁志・井上 ゆか・太田 哲男・古川 功
- P2A-23 光学活性ルテニウム-フェノキシイミン錯体触媒を用いたケトンの水素移動型不斉還元反応 (同志社大生命) ○太田 哲男・山田 和幸・大江 洋平・伊藤 嘉彦
- P2A-24 Ru/Me-BIPAM触媒によるアリールボロン酸のグリオキシル酸エステルおよびイサチン類への不斉付加反応 (北大院工) 白井 智彦・伊藤 肇・山本 靖典
- P2A-25 高活性鉄7核カルボニル錯体によるアミド化合物の還元反応 (九大先導研) ○堤 大典・砂田 祐輔・永島 英夫
- P2A-26 ビスイミノピリジン骨格を有する複核金属錯体によるオレフィン重合 (東工大資源研) ○高野 重永・竹内 大介・小坂田 耕太郎
- P2A-27 鉄(III)触媒存在下プロピオール酸とフェノールの反応によるクマリンの直接合成 (佐賀大院工) クツビ Md. シャハジャハン・橋本 拓也・北村 二雄
- P2A-28 鉄触媒によるケトン類の不斉ヒドロシリル化反応におけるエナンチオ選択性の逆転 (名大院工) ○伊藤 彰啓・稲垣 智彦・伊藤 淳一・西山 久雄
- P2A-29 鉄錯体によるビニルゲルマンの立体選択的合成 (阪市大院理) ○神谷 昌宏・板崎 真澄・中沢 浩
- P2A-30 鉄触媒存在下グリニャール試薬の官能性共役エンインへの付加反応による選択的アレン合成 (東工大院生命理工) ○秦 猛志・岩田 智史・瀬戸 俊平・占部 弘和
- P2A-31 鉄触媒クロスカップリング反応によるC-グリコシド合成 (京大院工・京大化研元素セ) ○河村 伸太郎・トマ ガブリエル・シントニー K. M.・中村 正治
- P2A-32 チオラート架橋二核鉄錯体の設計・合成とヒドラジンの触媒的還元反応への応用 (東大院工) ○結城 雅弘・三宅 由寛・西林 仁昭
- P2A-33 含窒素ヘテロ環カルベンのみを配位子にもつ鉄(0)および鉄(I)錯体の合成と性質 (名大院理・名大物質国際研) ○星野 涼子・橋本 享昌・畑中 翼・大木 靖弘・巽 和行
- P2A-34 鉄触媒とグリニャール試薬を用いた立体特異的オレフィン炭素-水素結合活性化による置換オレフィン合成 (東大院理) ○浅子 壮美・イリエシュ ラウレア・中村 栄一
- P2A-35 1,8-ナフチレンジホスフィド架橋鉄2核錯体の合成とプロトン還元活性 (広島大院理) ○寺本 裕一・久保 和幸・水田 勉
- P2A-36 鉄反応剤を用いたフェノール類の直接的スルフェニル化及びセレニル化反応 (広島大院工) 米山 公啓・柏原 徹也・相原 聖人・高木 謙
- P2A-37 ビスマス触媒によるタンデム型エン/ヒドロミアノ化反応 (広島大院工) ○米山 公啓・神谷 祐介・高木 謙
- P2A-38 鉄触媒による炭素-水素結合活性化を用いたアル

キンとビアリアルグリニャール試薬の環化反応 (東大院理) ○松本 有正・イリエシュ ラウレアン・中村 栄一

P2A-39 動的ならせんパラオリゴベンズアミドにおけるジアステレオ選択的クロスリンク (阪府大院理) ○野木 千智・福本 圭介・山口 惇・神川 憲

P2B会場 シンポジオン

座長 園田 素啓 (10:30~11:42)

P2B-01 環状エノンへの R_2Zn のCu触媒不斉共役付加反応における立体選択性の反転を指向した配位子デザイン (関西大化学生命工) ○吉村 美里・柴田 直敦・坂口 聡

P2B-02 ケイ素転移を鍵とする α, β -不飽和アシルシラン、有機金属試薬、有機ハロゲン化物の三成分連結反応によるエノールシルエーテルの立体選択的合成 (東農工大院工) 坪内 彰・○佐々木 なつき・江夏 晶子・武田 猛

P2B-03 ジアルキル亜鉛によるエノン類への高エナンチオ選択的1,4-付加反応における新規なN,N,P型シッフ塩基配位子 (神戸大院理) ○蛭子 靖弘・川村 健二郎・林 昌彦

P2B-04 新規なヒドロキシアミド官能基化されたアゾリウム塩の合成とCu触媒不斉共役付加反応: 配位子の分子構造あるいは銅触媒前駆体の選択による立体選択性の制御 (関西大化学生命工) ○柴田 直敦・坂口 聡

P2B-05 トリフルオロメチル銅錯体を活用した温和な条件下での芳香族ヨウ素化合物のトリフルオロメチル化反応の開発 (九大院薬・イリノイ大化学) ○森本 浩之・坪郷 哲・リトビナス ニコール, D・ハートウィグ ジョン, F.

P2B-06 銅触媒を用いたアリアルおよびアルケニルボロン酸エステルによるリン酸アリルの不斉アリアル位置換反応 (京大院理) ○竹田 桃太郎・高津 慶士・新谷 亮・林 民生

P2B-07 銅触媒を用いたケテンジチオアセタールモノオキシドとアルキニルスルフィドの反応 (京大院工) ○村上 慧・井本 潤一・小島 貴之・吉田 優・依光 英樹・大寫 幸一郎

P2B-08 銅触媒を用いたプロパルギルアミンの脱アセチレンを伴うカップリング反応 (学習院大理) ○金 容恩・杉石 露佳・中村 浩之

P2B-09 銅触媒を用いるアルキンのポリルスタニル化反応 (広島大院工) 吉田 拓人・○竹本 雄紀・高木 謙

P2B-10 銅触媒骨格転位による*O*-Propargylic Arylaldoximeから4員環ニトロソへの位置選択的変換反応 (東北大院理) ○中村 達・新木 利治・張 冬・工藤 裕・権 垣相・寺田 眞浩

P2B-11 アルコール溶媒中での不斉ヒドロキシアミノホスフィン-銅錯体の協同触媒作用に基づく末端アルキンのエナンチオ選択的カルボニル付加反応 (北大院理) ○石井 孝興・森谷 敏光・大宮 寛久・澤村 正也

P2B-12 高活性銅(I)触媒を用いるアリアルホウ素化合物の合成 (北大院工) ○宮 貴紀・伊藤 肇・尾崎 太一・澤村 正也

P2B-13 ラジカル付加を基盤とする不活性オレフィンへのカルボニル基導入法 (東大院薬) ○横坂 慎也・上條 真・井上 将行

P2B-14 銅触媒を用いたリン酸アリアルによるポリフルオロアレーンの立体特異的アリアル化 (阪大院工) ○八尾 朋侑・平野 康次・佐藤 哲也・三浦 雅博

P2B-15 銅触媒によるアルキニルシランとヨウ化アリアルクロスカップリング反応 (岡山大院自然) ○野依

慎太郎・岡本 尊・末次 雅人・岩崎 真之・西原 康師
P2B-16 銅触媒によるケテンシリアルアセタール類の γ 位選択的立体特異的アリアル位アルキル化反応 (北大院理) ○大宮 寛久・李 棟・澤村 正也

P2B-17 Cu触媒を用いたフッ化アルキルによる共役ジェンの位置選択的還元的アルキル化反応 (阪大院工) ○清水 良平・岩崎 孝紀・国安 均・神戸 宣明

P2B-18 銅触媒によるスルフィン酸ナトリウムを用いたアルケン及びアルキンのスルホン化 (福島医大医化学) ○谷口 暢一

P2B-19 Cu触媒を用いる酸化的脱水素カップリングによるC-P, P-PとP-O-P結合形成反応の開発 (産総研) ○韓立彪・周 永波

P2B-20 機能性ピリドナート配位子存在下での塩化銅(I)触媒を用いたアゾール類の酸化的C-Hホモカップリング反応 (京大院人環) ○朱 明文・藤田 健一・山口 良平

P2B-21 四座ホスフィンを支持配位子とする銅9核及び16核ヒドリドクラスター (奈良女理) ○中前 佳那子・久禮 文章・中島 隆行・棚瀬 知明

P2B-22 不斉閉環メタセシスによる面不斉アレーンクロム錯体の速度論的分割 (阪府大院理・北大触媒セ) ○呉 威毅・神川 憲・森田 友貴・荒江 祥永・渡邊 進・高橋 保・小笠原 正道

P2B-23 酸化還元活性な α -ジイミン配位子を有する高原子価タンタル錯体の合成と配位子からの電子移動を用いた炭素ラジカルの発生 (阪大院基礎工) ○齊藤 輝彦・棚橋 宏将・劍 隼人・真島 和志

P2B-24 可逆なC-H結合活性化を介したタンタルヒドリド錯体によるアジドおよびジアゾ化合物の還元反応 (東工大院理工) ○黒木 堯・石田 豊・川口 博之

P2B-25 スルフィド配位ニオブ(III), タンタル(III)二核錯体触媒による位置選択的アルキン環化三量化反応の最適化とその機構 (埼玉大院理工) ○松浦 正俊・藤原 隆司・永澤 明

P2B-26 Lu/Ru異種二金属ジヒドリド錯体の合成と反応 (理研) ○川合 大輔・島 隆則・西浦 正芳・侯 召民

P2B-27 希土類触媒を用いたオレフィンによるアニソール類の位置選択的C-Hアルキル化反応 (理研) ○小山田 重蔵・侯 召民

P2B-28 *trans*-シクロヘプタン縮環型[OSSO]配位子を有するジルコニウム錯体の合成と重合反応 (埼玉大院理工) ○伊久間 啓太・中田 憲男・石井 昭彦

P2B-29 アシルジルコニウム錯体を用いる含窒素芳香環化合物への求核的アシル化反応 (昭和薬大) ○齊藤 亜紀夫・須藤 耕平・桜井 光・榛澤 雄二

P2B-30 配座の自由度を制限された螺旋不斉共役ジェンホスフィンの合成と応用 (北大触セ・愛教大) ○小笠原 正道・中島 光・中島 清彦・高橋 保

P2B-31 アルキニルボロン酸エステルのカルボジルコネーションとそれに続く根岸および鈴木-宮浦クロスカップリングによるアルキル置換オレフィン類の高選択的合成 (岡山大院自然) ○焦 佼・岡田 誉志彰・末次 雅人・藍 明姿・木下 恵・岩崎 真之・高木 謙太郎・西原 康師

P2B-32 ジヘミサレン配位子の設計・合成とクロスピナロールカップリングへの応用 (阪大院工) ○宮坂 彰浩・雨夜 徹・平尾 俊一

P2B-33 各種フェノキシ配位子を有するイミド配位バナジウム(V)ジアルキル錯体の合成と反応性 (首都大院理工) ○鈴木 健・松本 佑一・野村 琴広

P2B-34 アリルチタノセンと環状ケトンの反応の立体選

択性(東農工大院工)○吉田 理史・田島 佑樹・斉木 文弥・西村 卓也・坪内 彰・武田 猛

P2B-35 ビス(シクロペンタジエニル)チタナシクロペンタジエン錯体のシクロペンタジエニル配位子の炭素-炭素結合切断反応(北大触セ・愛教大)○宋 志毅・栗海軍・中島 清彦・高橋 保

P2B-36 4価金属錯体を触媒としたエポキシドと二酸化炭素との交互共重合(東大院工)○小林 和貴・中野 幸司・野崎 京子

P2B-37 チタナシクロペンタンを経由する(Z)-アルケニルスルホンとヘテロ原子置換アレンの反応(東農工大院工)○畠野 圭介・大石 茂樹・坪内 彰・武田 猛

P2B-38 アルデヒドへのアリール及びヘテロアリールチタン反応剤の触媒的不斉付加反応(京工織大院工芸科学)○上西 亜実・中川 侑哉・原田 俊郎

P2B-39 四ハロゲン化チタンにより促進されるアゼチジン-3-オンの位置選択的開環反応及び還元的アルドール反応(三重大院工)○波多 慎吾・福田 大祐・八谷 巖・清水 真

P2C会場 野依記念学術交流館ホール2F

座長 高尾 俊郎 (10:30~11:50)

P2C-01 金属上でのSi-H結合の段階的活性化:異なるMn...H...Si相互作用を持つ3種類のマンガン錯体の単離と構造決定(東北大院理)○小室 貴士・大河原 聡・飛田 博実

P2C-02 水素架橋ビス(シリレン)タングステン錯体の動的挙動に関する分光学的および理論的研究(東北大院理・京大福井謙一研究セ)○橋本 久子・小田桐 悠斗・飛田 博実・高木 望・榊 茂好

P2C-03 タングステン-ゲルマニウム二重結合から三重結合への変換:ゲルミン錯体の生成とその反応性(東北大院理)○福田 哲也・橋本 久子・飛田 博実

P2C-04 ルイス塩基で安定化されたシラノンタングステン錯体の合成、構造および反応性(群馬大院工)○阿部 敬介・村岡 貴子・上野 圭司

P2C-05 ヒドリド(シリレン)タングステン錯体の合成と反応性(東北大院理)○吉田 孝利・永井 満家・坂場 裕之

P2C-06 不斉開環メタセシス反応による面不斉(η^5 -ジヒドロインデニル)メタロセン誘導体の触媒的不斉合成(北大触セ・愛教大)小笠原 正道・○荒江 祥永・渡邊 進・中島 清彦・高橋 保

P2C-07 窒素架橋二核モリブデン錯体を用いた触媒的アンモニア生成反応における顕著な置換基効果(東大院工)○栗山 翔吾・荒芝 和也・三宅 由寛・西林 仁昭

P2C-08 プロトン化を契機とするアルキン-コバルトカルボニル錯体からのアシルコバルト種の生成とその反応(東工大院理工)○大井 勲・鷹谷 絢・岩澤 伸治

P2C-09 ロジウム触媒によるアルキンの分子内trans-ビスシリル化反応(東理大理)○市岡 揚一郎・松田 学則

P2C-10 Rh触媒によるハロエンインのハロシクロブテンへの不斉環化反応(東工大院生命理工)千田 浩介・○渡邊 友・秦 猛志・占部 弘和

P2C-11 ロジウム錯体触媒によるアリールスズ化合物、エノン、アルデヒドの三成分カップリング反応(東北大環境保セ)菅野 亮・○佐藤 徹雄・大井 秀一

P2C-12 P-キラルジホスフィン配位子QuinoxP*, BenzP*, DioxyBenzP*: 合成, 不斉触媒能および β -デヒドロアミノ酸類の実用的不斉水素化への利用(日本化学工業・千葉大院理)○今本 恒雄・田村 健・張 振鋒・堀内 裕美・杉矢 正・吉田 和弘・柳澤 章

P2C-13 新奇四座ホスフィンによる後周期金属の多核化(奈良女理)○中島 隆行・野田 紗世・倉井 佐知・造田 真希・久禮 文章・棚瀬 知明

P2C-14 金属との適度な配位力を有する超電子不足な新規ホスフィン配位子の開発(岡山大院自然)○是永 敏伸・コ アラム・魚谷 航太郎・依馬 正・酒井 貴志

P2C-15 ロジウム錯体触媒存在下ヘテロメタラサイクル中間体の発生を鍵とする複素環化合物の新構築法(京大院工)○吉田 佑希・木村 祐・年光 昭夫・近藤 輝幸

P2C-16 ハーフサンドイッチ型ビス(スルホニルアミド)ロジウム錯体の合成と触媒作用(東工大院理工)○森あゆみ・榎木 啓人・碓屋 隆雄

P2C-17 BICMAP配位子を用いたRh触媒によるアリールボロン酸の不斉1,4-付加反応(千葉大院工)○橋本 雅俊・三野 孝・上原 勝徳・坂本 昌巳・藤田 力

P2C-18 Rh(I)触媒による sp^3C-H 結合活性化を経由するアレンインの環化反応(北大院薬)○北野 喜隆・大西 英博・佐藤 美洋

P2C-19 2回の1,4-ロジウム移動を経由する1,1'-スピロビ[インダン]-3-オンの合成(東理大理)○須田 裕也・高橋 明・松田 学則

P2C-20 光学活性やピンサー型骨格を導入したヘキサアリールカルボジホスホランを配位子にもつ貴金属錯体の合成と反応性(広島大院理)○西脇 和穂・久保 和幸・神野 弘・吉田 明美・カペール ロナルド, G・水田 勉

P2C-21 ロジウム触媒を用いたアリールエチニルエーテルとカルボニル化合物との分子間共三量化反応(東農工大院工)○宮内 祐太・小林 政之・田中 健

P2C-22 アルデヒド代替アミノカルボニル化反応を基軸とした3位置換イソインドリノンの不斉合成(奈良先端大物質)森本 積・○藤岡 正彦・津曲 貴幸・垣内 喜代三

P2C-23 ロジウム触媒を用いた1,6-エンインのアルデヒドによる不斉環化反応(東農工大院工)○石田 麻奈・柴田 祐・田中 健

P2C-24 カチオン性ロジウム錯体触媒を用いた sp^2 C-O結合の切断と再形成を鍵とするビニルベンゾフラン誘導体の合成(東農工大院工)○崎山 訓史・田中 健

P2C-25 ロジウム触媒によるアルデヒドとアレンの位置選択的カップリング反応(京大院工)○三浦 智也・豊島 武春・村上 正浩

P2C-26 グリセルアルデヒドをカルボニル源としたエンイン類のロジウム触媒環化カルボニル化反応(奈良先端大物質)森本 積・○池田 圭一・垣内 喜代三

P2C-27 ロジウム触媒による、ホルムアルデヒドを用いたスチレン類の不斉ヒドロホルミル化反応(奈良先端大物質)森本 積・○三好 浩太・垣内 喜代三

P2C-28 ビスオキサゾリニルフェニル鉄錯体の合成と反応(名大院工)○細川 さとみ・伊藤 淳一・西山 久雄

P2C-29 機能性ビピリジン系配位子を有する新規Cp*イリジウム錯体触媒を用いた含窒素複素環の脱水素化および水素化反応(京大院人環)○田中 結依・藤田 健一・山口 良平

P2C-30 C^αC^βN型三座配位子をもつイリジウム錯体の合成と発光特性(福岡大理)○古賀 裕二・加茂 真利奈・松原 公紀

P2C-31 Ir触媒アリル位アルキル化反応におけるアズラクトンおよびオキサゾリノン誘導体の立体選択的合成(鳥取大院工)○辻 裕章・内田 健太・川面 基・伊藤 敏幸

P2C-32 ポリグルタミン酸への発光性金属錯体の導入に基づく発光特性 (阪大院工) ○片野 千秋・森内 敏之・平尾 俊一

P2C-33 イリジウム触媒を用いたジインとイソシアナートの交差付加環化反応 (青山学院大理工) ○小野寺 玄・須藤 麻里・武内 亮

P2C-34 NCNピンサー型Ir錯体の合成とEL材料としての評価 (筑波大院数理工・筑波大TIMS) ○桑原 純平・滑川 友美・神原 貴樹

P2C-35 イリジウム触媒による3-ヒドロキシフタル酸エステル誘導体のワンポット合成 (阪府大院工) ○篠原 広幸・園田 素啓・跡部 真吾・小川 昭弥

P2C-36 ベンジルチオール類から誘導されるチアイリダサイクルの合成とその性質 (東工大院理工) ○山本 直樹・佐藤 康博・榎木 啓人・碓屋 隆雄

P2C-37 ヒドラゼン配位子を有するハーフサンドイッチ型IrおよびRu錯体の合成と反応性 (東工大院理工) ○高見 芳恵・柏女 洋平・桑田 繁樹・碓屋 隆雄

P2C-38 新規水溶性Cp*イリジウム錯体触媒を用いた水溶媒中での第一級および第二級アルコールの脱水素酸化反応 (京大院人環) ○川原 諒子・藤田 健一・山口 良平

P2C-39 イリジウム触媒によるペリレンビスイミドの位置選択的 direct H₂O 素化反応の開発 (名大院工) ○廣戸 聡・寺岡 卓朗・伊藤 覚・忍久保 洋

P2C-40 Ind-P配位子を有するイリジウム錯体を用いた末端アルキンの立体選択的ヒドロシリル化反応 (奈良女大理) ○椿本 彩・浦 康之・片岡 靖隆

ポスター発表 (12:05~13:35)

ポスター会場 P2A, P2B: ホワイトエ (シンポジウム横)
P2C: 野依記念学術交流館1F

口頭発表会場 豊田講堂

座長 櫻井 英博 (13:40~15:00)

O2-05 (E)-1,2-ジアルキニルジシレン類の合成・構造・性質 (京大化研) ○佐藤 貴広・水畑 吉行・時任 宣博

O2-06 バナジウムイミド及びニトリド錯体の合成・構造及び反応 (東工大院理工) ○石田 豊・川口 博之

O2-07 ペンタフルオロフェニルトリシレン(トリメチルシリル)シクロブタジエンの構造と反応性 (筑波大院数理工) ○稲垣 佑亮・中本 真晃・関口 章

O2-08 シリル(シリレン)モリブデンおよびタングステン錯体と酸素供与剤との反応 (群馬大院工) ○村岡 貴子・芳賀 洋平・中村 朋子・阿部 敬介・上野 圭司

座長 川口 博之 (15:05~16:25)

O2-09 [OSSO]型ジルコニウムおよびハフニウム錯体を触媒とする高活性かつイソ選択的重合反応 (埼玉大院理工・理研基幹研) ○戸田 智之・中田 憲男・石井 昭彦・松尾 司・玉尾 皓平

O2-10 有機アンチモン、ビスマス化合物におけるヘテロ元素-金属交換反応の反応性とそれを用いた ω -末端変換重合体の精密合成 (京大化研) ○茅原 栄一・山田 裕人・山子 茂

O2-11 触媒的 C-H カップリング反応による 頭尾構造が制御されたポリチオフェン合成 (神戸大院工) ○丹波 俊輔・庄野 圭亮・田中 将太・大久保 洋平・杉江 敦司・森 敦紀

O2-12 安定なジアルキルホスフィニルラジカルの合成、構造、および反応 (東北大院理) ○石田 真太郎・平川 文弥・岩本 武明

座長 岩本 武明 (16:30~17:30)

O2-13 銅触媒を用いた炭素-炭素多重結合の位置および立体選択的ヒドロホウ素化反応: 異なる活性種による位置選択性の制御 (京大院工) ○仙波 一彦・四宮 正亮・藤原 哲晶・寺尾 潤・辻 康之

O2-14 炭素-水素結合直接アリール化反応を鍵とする drarmacidin D の全合成 (名大院理) ○山口 潤一郎・マンダラ デバシス・山口 敦史・伊丹 健一郎

O2-15 サンドイッチ構造内での可逆的金属集合・離散と配位子カップリング・デカップリング (阪大院工・PRESTO-JST) ○村橋 哲郎・白戸 克典・福島 あづさ・黒澤 英夫・生越 専介

座長 村岡 貴子 (17:35~18:35)

O2-16 ロジウム触媒を用いるキレート形成を利用したアレーン類の直接カルボキシル化反応 (東工大院理工) ○水野 肇・鷹谷 絢・岩澤 伸治

O2-17 「ロジウム錯体/キラルプレンステッド酸」協同触媒系によるカルボニルイリドの発生とその不斉還元反応 (東北大院理) ○戸田 泰徳・寺田 眞浩

O2-18 銅触媒によるC-H結合と二酸化炭素との直接的カルボキシル化反応 (理研) ○張 亮・程 建貨・侯 召民

第3日目 [9月9日(金)]

口頭発表会場 豊田講堂

座長 国安 均 (9:00~10:20)

O3-01 ラセミ金錯体を用いた不斉触媒反応の開発 (東工大院理工) ○小島 雅史・相川 光介・三上 幸一

O3-02 直接エナンチオ収束反応による光学活性アリルホウ素化合物の合成 (北大院工) ○伊藤 肇・國井 峻・久保田 浩司・澤村 正也

O3-03 ニッケル錯体触媒を用いたシランあるいはトリエチルボラン存在下におけるノルボルネンとアルデヒドとの還元的カップリング反応 (中央大理工) ○緒方 賢一・島田 大輔・藤 亜由美・福澤 信一

O3-04 パラジウム触媒による 4*H*-イソオキサゾール-5-オン類の脱炭酸を伴う変換反応 (京大院工) ○岡本 和紘・小田 智博・小東 祥・大江 浩一

ポスター・ショートトーク

P3A会場 豊田講堂

座長 水田 勉 (10:30~11:40)

P3A-01 パラジウム触媒によるシリルアミド化を鍵反応としたスピロオキシインドール骨格合成法 (京大院薬) 塚野 千尋・○中島 基之・ハンデ スティール.M・上崎 春陽・竹本 佳司

P3A-02 パラジウム触媒を用いた *N*-アレニル-カルバモカルコゲナート類の脱一酸化炭素を伴う転位反応 (阪大院工) ○城 大輔・永井 裕之・藤原 眞一・津田 進・岩崎 孝紀・国安 均・神戸 宣明

P3A-03 遷移金属触媒反応によるインドール類の環状多量体合成 (名大院工) ○中村 翔一・近藤 剛資・廣戸 聡・忍久保 洋

P3A-04 パラジウム触媒による 1,2,3-ベンゾトリアジン-4(3*H*)-オンとイソシアニドとの脱窒素環化反応 (京大院工) ○西田 結衣・森本 将央・三浦 智也・村上 正浩

P3A-05 ヒドラゼン配位子を用いた低触媒量パラジウム触媒による Sonogashira 反応 (千葉大院工) ○鈴木 沙織・三野 孝・平井 公德・坂本 昌巳・藤田 力

- P3A-06 含フッ素モノ置換アリルアセテートのPd触媒ダブルアルキル化反応(鳥取大院工)○山本 光昭・林 駿輔・川面 基・伊藤 敏幸
- P3A-07 パラジウム触媒のヒドロシリル化を用いたシリルアルケンおよび α -シリルエステルの合成(東医歯大)○隅田 有人
- P3A-08 $[PdPh(\mu-OAc)(PPh_3)_2]$ によるチオフェン類の直接的アリール化反応機構(京大化研)○中村 友紀・王 奇峰・滝田 良・脇岡 正幸・小澤 文幸
- P3A-09 Pd-SPRIX触媒による4-アルケン酸の酸化的アリールC-H結合エステル化を経るエナンチオ選択的環化反応(阪大産研)○秋田 三俊・谷垣 勇剛・竹中 和浩・滝澤 忍・笹井 宏明
- P3A-10 面不斉含窒素環状化合物の触媒的不斉合成(九大先導研)○伊藤 正人・片野田 圭介・秋山 俊行・友岡 克彦
- P3A-11 ナノ多孔質骨格触媒: ナノポーラスPdを非担持型金属触媒とする鈴木カップリングおよびHeck反応(東北大CINTS)○田中 信也・金子 哲朗・浅尾 直樹・山本 嘉則・陳 明偉・張 偉・井上 明久
- P3A-12 α -シリルまたは α -ボリル π -アリルパラジウム中間体の反応性(富山大院理工)○堀野 良和・吉川 沙織・黒田 重靖
- P3A-13 C-H結合切断を基盤とするヘリセンの合成(阪府大院理・北大触媒セ)○金子 絵莉・神川 憲
- P3A-14 Pd錯体触媒によるPhS-C(O)C(O)ORのアルキンへのCO保持付加反応(東工大資源研)○柏原 泰吾・田中 正人
- P3A-15 パラジウム触媒を用いたアルキン、不飽和炭化水素、有機ホウ素によるタンデム反応(長崎大院生産科学)○福島 将大・多久島 大樹・木村 正成
- P3A-16 末端アルキンのシリルスタニル化とフェニルセレノ基の酸化的脱離を利用する分子変換(金沢大院自然科学)○新宅 一樹・前多 肇・千木 昌人
- P3A-17 脱シリル化を伴わない直接的臭素化反応を利用した多置換ベンゾジチオフェン合成(奈良高専物化工)○亀井 稔之・西口 真功・嶋田 豊司
- P3A-18 白金-パラジウム異種金属四核錯体の合成と11族遷移金属塩との反応(東工大資源研)○湯本 遼平・福田 智子・田邊 真・小坂田 耕太郎
- P3A-19 パラジウム触媒を用いた内部アルキン、酸塩化物およびジシランとの反応によるシクロペンテノン誘導体の合成(関西大化学生命工)○新居 倫成・大洞 康嗣
- P3A-20 パラジウム触媒を用いた単純アルケンとジシランとの酸化的カップリング反応によるアリルシランの合成(関西大化学生命工)○中井 俊志・清水 洋佑・大洞 康嗣
- P3A-21 パラジウム触媒を用いたビス(カテコラート)ジボロン誘導体によるアリールハライドのホウ素化反応(相模中研)○高城 淳・山川 哲
- P3A-22 パラジウム-銅触媒系を用いたアリールトリメチルシランによるチオフェン類のアリール化反応(東北大院工)○船木 憲治・吉成 優規・佐藤 徹雄・大井 秀一
- P3A-23 Pd触媒を用いたテトラアリールシランの選択的脱アリールヒドロキシ化反応(群馬大院工)○武田 亘弘・上田 岳志・海野 雅史
- P3A-24 パラジウム触媒を用いる1,2-ジボリルアルケンおよびアレーンと1-アルキニル-2-(2,2-ジプロモエテニル)アレーンとの環化反応:縮合ペンタレンの簡便合成(京大院工)○門脇 嗣規・長尾 育弘・清水 正毅
- P3A-25 二酸化炭素を用いたニッケル触媒による芳香族塩化物のカルボキシ化反応(京大院工)○野木 馨介・徐 庭華・藤原 哲晶・寺尾 潤・辻 康之
- P3A-26 ニッケル触媒を用いたジケテンによる不飽和カルボン酸の合成(長崎大院生産科学)○森 崇理・中村 俊之・秋岡 祐輔・木村 正成
- P3A-27 ピリジル基とエチレンジオキシ基を有するNHC配位子を用いた熊田-玉尾-Corriuカップリング(岡山大院自然)○光藤 耕一・土井 佑太・坂元 俊介・村上 弘樹・萬代 大樹・菅 誠治
- P3A-28 ニッケル触媒によるアゾール類のC-Hアリール化反応(名大院理・帝人ファーマ)○武藤 慶・山本 拓矢・小宮山 真人・山口 潤一郎・伊丹 健一郎
- P3A-29 アセチルCoA合成酵素のモデルとなるジアミドジチオラート配位ニッケル二核錯体(名大院理・名大物質国際研)○松本 剛・小穴 彩香・小澤 由佳・巽 和行
- P3A-30 アルキルヨウ化物を用いるアリール亜鉛化合物とスチレン類とのニッケル触媒三成分カップリング(岡山大院自然)○西村 悠吾・吉井 奈緒子・西原 康師・高木 謙太郎
- P3A-31 触媒的C-Hカップリングを利用する頭尾構造が制御されたオリゴチオフェンの合成(神戸大院工)○田中 将太・丹波 俊輔・田中 大貴・杉江 敦司・森 敦紀
- P3A-32 金錯体-ブレンステッド酸リレー触媒によるケト-ケトンクロスアルドール反応代替法の開発(富山大院理工)○井上 佳奈・堀野 良和・黒田 重靖
- P3A-33 不斉金触媒を用いる触媒的Tandem反応-環化異性化/[4+2]環化付加反応-の開発(東工大院理工)○渋谷 聡・相川 光介・三上 幸一
- P3A-34 ナノポーラス金を触媒とする有機シラン化合物の酸化反応(東北大院理)○石川 敬章・畠山 直也・ムングン バートル・浅尾 直樹・山本 嘉則・陳 明偉・張 偉・井上 明久
- P3A-35 金触媒による環状エーテル類の効率的合成法の開発(昭葉大)○森田 延嘉・生清 雄士・佐藤 さえ・安田 有沙・岡本 巖・田村 修
- P3A-36 ホスフィン配位子を担持する白金錯体のアルキル/ハロゲン交換反応の反応経路探索(茶女大人間文化創成科学)○高島 麻里・土田 敦子・重里 有香・板崎 真澄・中沢 浩・鷹野 景子
- P3A-37 白金(II)触媒によるアルキンの求電子的活性化を基盤とした不飽和カルベン錯体中間体の[4+3]付加環化反応(東工大院理工)○十河 秀行・菅 拓也・斉藤 巧泰・草間 博之・岩澤 伸治
- P3A-38 Noble Reaction Features of Bromoborane in Oxidative Addition of B-Br σ -Bond to $M(PMe_3)_2$ (M= Pt or Pd): Theoretical Study(京大福井謙一研究セ)○曾 桂香・榊 茂好

P3B会場 シンポジオン

座長 大木 靖弘 (10:30~11:40)

- P3B-01 スピロピラクタムを基盤とするキラルチオアミド型配位子の開発(阪大産研)○高谷 修平・枚本 啓輔・竹中 和浩・笹井 宏明
- P3B-02 Pd触媒を用いるC-H結合直接アリール化によるワンポット多アリール化アゾール誘導体合成(岐阜大工)○山内 貴之・山口 英士・芝原 文利・村井 利昭
- P3B-03 パラジウム触媒によるチェーンウォーキングを経る1,n-ジエン類の環化異性化反応(慶大理工)○濱崎 太郎・青山 由果・河崎 純一・垣内 史敏・河内 卓彌

- P3B-04 パラジウム触媒による β, γ -不飽和カルボニル化合物の脱水素を利用した δ 位炭素-窒素結合形成反応(九大院理) ○川縁 美佳・桑野 良一・上野 聡
- P3B-05 アニオン性アミデート/N-ヘテロサイクリックカルベン-Pd錯体による触媒的不斉アリール位置換反応(関西大化学生命工) ○白崎 洋史・坂口 聡
- P3B-06 パラジウム触媒を用いたアルキニルボラートと2-ブロモピリジン-N-オキシドの反応によるピリジン-N-オキシド-ボラン錯体の合成(京大院工) ○石田 直樹・池元 亘・鳴海 瑞菜・村上 正浩
- P3B-07 アントラセン環を有するパラジウム架橋カプセル: 巨大ゲスト分子の内包(東工大資源研・ブルカーAXS) ○貴志 礼文・与座 健治・吉沢 道人・穂田 宗隆
- P3B-08 遷移金属ナノクラスターの合成ならびにその触媒作用(関西大化学生命工・北大院工) ○磯村 優仁・兵丹石 恵・成島 隆・川崎 英也・米澤 徹・大洞 康嗣
- P3B-09 ジアリールエテンの遷移金属触媒反応による新規合成法の開発(名大院工・名大院理) ○神谷 拓輝・柳澤 周一・鈴木 勝也・廣戸 聡・伊丹 健一郎・忍久保 洋
- P3B-10 パラジウム触媒を用いたパーフルオロアルケンおよびパーフルオロアレン類と有機亜鉛試薬のカップリング反応(阪大院工) ○土井 良平・大橋 理人・生越 専介
- P3B-11 電気化学的手法を用いた触媒的芳香族炭素-水素結合のヨウ素化反応と電流ON/OFF制御によるワンポットアリール化反応への利用(慶大理工) ○相磯 紘子・河内 卓彌・垣内 史敏
- P3B-12 ギ酸アリールとパラジウム触媒を用いる芳香族ハロゲン化物のエステル化反応(京大院工) ○細木 朋哉・片淵 優子・岩井 智弘・藤原 哲晶・寺尾 潤・辻 康之
- P3B-13 ビス(2,6-ジメチルベンゼンチオラト)パラジウム(II)錯体の合成と分子内 sp^3 炭素-水素結合切断反応(東農工大院工) ○原 優介・館澤 真也・小峰 伸之・平野 雅文・小宮 三四郎
- P3B-14 パラジウム触媒を用いるアルキンのシアノ化(千葉大院薬) ○荒井 秀・小池 由佳・五十嵐 知宏・楊 曉菲・西田 篤司
- P3B-15 パラジウム触媒による多環性芳香族炭化水素の直接アリール化反応(名大院理) ○梶野 智敬・川澄 克光・望田 憲嗣・瀬川 泰知・伊丹 健一郎
- P3B-16 2-アリール-3-トリフルオロメチル置換縮合多環式ベンゾフラン類の合成と性質(京大院理) ○大久保 祐弥・若宮 淳志・依光 英樹・大須賀 篤弘
- P3B-17 様々なジイミンパラジウム錯体によるトリエンのダブル環化重合(東工大資源研) ○元国 献也・竹内 大介・小坂田 耕太郎
- P3B-18 トランス配位型二座配位子を利用したパラジウム触媒による末端アセチレンと酸ハライドとのカップリング反応(阪府大院工) ○柘野 晴菜・園田 素啓・跡部 真吾・小川 昭弥
- P3B-19 触媒的脱水素化とC-H官能基化を経由するイソインドリンから官能性イソインドールのワンポット合成(京大院工) 大村 智通・○小森 悠佑・木嶋 昭仁・杉野目 道紀
- P3B-20 可視光増感性パラジウム錯体によるオレフィンの触媒的光二量化反応に関する理論的研究: 光励起状態における構造変化と光促進効果の解明(東工大資源研・レンヌ第1大・PRESTO) ○村田 慧・コスチュアス カリーン・アレ ジャン-フランソワ・稲垣 昭子・穂田 宗隆
- P3B-21 パラジウム触媒を用いたポルフィリンの直接アリール化反応(京大院理) ○徳地 澄人・川又 優・依光 英樹・大須賀 篤弘
- P3B-22 両端にN-ヘテロ環を導入したSNS三座配位子を有する二価パラジウム錯体の合成、挙動および反応性(奈良女大理) ○河田 有未・浦 康之・片岡 靖隆
- P3B-23 金属ナノ粒子担持ハイパーブランチポリスチレンアンモニウム塩を触媒とするMizoroki-Heck反応、鈴木-宮浦カップリングのプロセス化学(九大先導研) ○西形 孝司・小島 圭介・永島 英夫
- P3B-24 アルケニルパラジウム中間体の単離: ギ酸を用いるアルキン類の選択還元反応(産総研) ○シン ルーウェイ・韓 立彪
- P3B-25 パラジウム触媒によるハロゲン化アリールとホモプロパルギル置換マロン酸エステルの反応によるシクロペンテンの合成(京大院理) ○藤野 大士・依光 英樹・大須賀 篤弘
- P3B-26 ニッケル触媒を用いたアリールハライドのホウ素化反応(相模中研) ○山本 哲也・森田 智之・高城 淳・山川 哲
- P3B-27 ニッケル/ハロゲン化亜鉛系によるC-C結合の開裂を伴うエンインとエノンのドミノ反応(名市大院薬) ○安部 鈴木, 賀央里・大山 祐佳里・白井 直洋・池田 慎一
- P3B-28 ニッケル/ルイス酸触媒によるアルケンのヒドロカルバモイル化反応(京大院工) ○宮崎 洋輔・山田 裕也・中尾 佳亮・檜山 爲次郎
- P3B-29 ニッケル1価NHC錯体によるハロゲン化アリールの触媒的アミノ化反応(福岡大理) ○長尾 慎哉・古賀 裕二・松原 公紀
- P3B-30 ニッケル触媒を用いた不飽和炭化水素と二酸化炭素のカップリング反応(長崎大院工) ○白重 良・森 崇理・森 康友紀・木村 正成
- P3B-31 メチレンシクロプロパンをC1合成素子として用いたニッケル触媒による無水チオフタル酸との環化付加反応(京大院工) ○井波 輔・倉橋 拓也・松原 誠二郎
- P3B-32 ニッケル触媒による炭素-炭素結合の連続切断を伴った環化付加反応(京大院工) ○中井 健一郎・倉橋 拓也・松原 誠二郎
- P3B-33 ニッケル触媒を用いた $\alpha, \beta, \gamma, \delta$ -不飽和ケトンとアルキンの環化付加反応(京大院工) ○倉橋 拓也・堀江 宏彰・松原 誠二郎
- P3B-34 オリゴピロールらせん型複核ニッケル、パラジウム錯体の合成と構造(神戸大院理) ○額爾敦・瀬恒 潤一郎
- P3B-35 10族金属触媒を用いたテトラフルオロエチレンと有機ホウ素化合物のカップリング反応(阪大院工) ○西城 宏樹・大橋 理人・生越 専介
- P3B-36 白金触媒を活用したマイクロ波照射条件下でのアリールアルコールの直接アルキル化反応(九大院薬) ○澁谷 亮三・中原 靖人・真島 和志・大嶋 孝志
- P3B-37 ウラシル部位を有するピンサー型白金(II)錯体の合成と触媒特性(阪大院工) ○大旗 亮平・森内 敏之・野口 峻一・平尾 俊一
- P3B-38 白金およびビスマス触媒を用いたアルキンの分子内ヒドロアミド化: 6および7員環エナミドの選択的合成(京大院薬) ○塚野 千尋・ジラルド アン リズ・榎本 太郎・横内 新介・栗林 俊文・竹本 佳司

P3C会場 野依記念学術交流館ホール2F

座長 一戸 雅聡 (10:30~11:46)

- P3C-01 カスケード反応によるベンゾトリフランおよびベンゾトリピロールの合成 (東大院理) ○カンタグレル ギオン・辻 勇人・中村 栄一
- P3C-02 亜鉛四核クラスターを触媒としたエステル交換反応に対する反応機構研究 (九大院薬・阪大院基礎工) ○林 結希子・前川 雄亮・安倉 和志・岩崎 孝紀・大嶋 孝志・真島 和志
- P3C-03 亜鉛触媒によるヒドロシランを用いたインドール類の脱水素 *N*-シリル化反応 (明大理工) ○池谷 慶彦・土本 晃久
- P3C-04 亜鉛触媒によるヒドロシランを用いた末端アルキンの脱水素シリル化反応 (明大理工) ○藤井 雅一・土本 晃久
- P3C-05 キラルビスイミダゾリン-Zn(II)触媒を用いる三成分連結型 Kabachnik-Fields Reaction (名工大院工) ○小原 睦代・中村 修一・柴田 哲男
- P3C-06 ハロゲン化有機亜鉛反応剤を用いるアルデヒドの触媒的不斉アルキル化反応 (京工織大院工芸科学) ○木下 雄一郎・兼平 真一・原田 俊郎
- P3C-07 亜鉛(II)存在下におけるクロス脱水素化カップリング(CDC)によるプロパルギルアミンと末端アルキンからの *N*-アシルプロパルギルアミン合成 (学習院大理) ○杉石 露佳・中村 浩之
- P3C-08 活性バリウムを用いたアゾ化合物の選択的アリル化 (千葉大院理) ○實川 拓也・吉田 和弘・柳澤 章
- P3C-09 1,4-ジアザ-1,3-ブタジエン配位子を有する 2 族金属錯体の合成と反応性 (阪大院基礎工) ○金子 裕・パンダ タルン, K.・ミッシェル オラフ・劔 隼人・トーンローズ カール, W.・アンワンダー レイナー・真島 和志
- P3C-10 タンデムボラ Friedel-Crafts 反応を用いた B-N 縮環 π 電子系化合物の合成 (京大院工・京大化研元素セ) ○橋本 士雄磨・大場 剛士・島山 琢次・中村 正治
- P3C-11 しなやかな構造のキラル超分子触媒を用いる異常な高エンドまたは高エキソ選択的不斉 Diels-Alder 反応 (名大院工・愛教大化・CREST) ○波多野 学・水野 智一・泉閣 督人・宇佐美 良太・浅井 学文・赤倉 松次郎・石原 一彰
- P3C-12 希土類 (Gd, Sm) メタロセンカチオンを触媒とした、Al-C 結合への挿入機構によるエチレンの重合 (日大文理・ブリヂストン中研・名大院情報文化) ○松浦 洋次・本間 直人・若槻 康雄・福島 里佳・吉澤 孝弘・佐藤 弘一・会田 昭二郎・タルディフ オリビエ・古賀 伸明
- P3C-13 遷移金属触媒存在下、インジウム(I)を用いたアルデヒドのジアステレオ選択的プロパルギル化反応 (名工大院工) ○鈴木 悠希・平下 恒久・荒木 修喜
- P3C-14 インジウム触媒による 1,1-ジフルオロアレンのドミノ環化-環拡大反応: フッ素置換多環式芳香族炭化水素の合成 (筑波大院数理) ○潤辺 耕平・趙 男・真弓 夕佳・市川 淳士
- P3C-15 臭化インジウム触媒によるカルボン酸の不均化反応を利用したエステルあるいはエーテルの直接合成法 (東理大理工) 坂井 教郎・薄井 裕太・池田 玲子・中池 由美・小中原 猛雄
- P3C-16 エステルからの直接変換による β -ヒドロキシカルボニル化合物および β -アルコキシカルボニル化合物の選択的合成 (阪大院工) ○稲本 佳寛・西本 能弘・安田 誠・馬場 章夫
- P3C-17 インジウムトリフラートとトリフリリイミドを

- 用いるアルキニルケトン類の Conia 型環化反応 (埼玉大院理工) ○宮間 千佳・木下 英典・三浦 勝清
- P3C-18 有機テルル化合物からのラジカル生成制御による選択的なりビングラジカル重合とラジカルカップリング反応 (京大化研・CREST) ○中村 泰之・有馬 隆広・富田 空・山子 茂
- P3C-19 シリル置換 1,3-エンイン類の骨格転位を経由する環化二量化: *o,o*-ビスシリルスチルベン合成と光学的特性 (埼玉大院理工) ○木下 英典・三浦 勝清
- P3C-20 3 方向にアームを持つナノサイズ星型ケイ素化合物の合成と光学的性質 (倉敷芸科大) ○福田 隆一・仲章 伸
- P3C-21 種々の重合度のフェナザシリンの合成と特性評価 (名市工研・物材機構・東工大資源研) ○林 英樹・中尾 秀信・小泉 武昭
- P3C-22 14 族有機金属化合物を主鎖に有するポリカーボネートの合成と光学特性 (東工大院理工) ○小西 玄一・猪狩 匡人・重田 雅之
- P3C-23 アントラセン類の還元的シリル化反応によるシリル置換 π 共役化合物の合成 (群馬大院工) ○菅野 研一郎・前村 夢美夏・浅見 太一・久新 莊一郎
- P3C-24 電子求引性置換基を有するジチエノシロール誘導体の合成と発光特性 (広大院工) ○富永 勇太・水雲 智信・大下 浄治・小林 憲史・東村 秀之
- P3C-25 安定な 1,2-ジヒドロジシレンの合成、構造、および反応性 (京大化研・早大先進理工・分子研) ○吾郷 友宏・杉山 佑介・笹森 貴裕・酒井 平祐・古川 行夫・高木 望・永瀬 茂・時任 宣博
- P3C-26 シロール縮環テトラメチレンエタン型ビラジカルの特性および軌道相互作用 (阪府大院工・阪府大分子エレクトロニックデバイス研) ○狩野 佑介・水野 一彦・池田 浩
- P3C-27 ニオブ(V)-ヨウ化ナトリウム触媒と 30%過酸化水素による脱チオアセタール化反応を利用したアシルシランの合成 (静岡理工大理工) ○石塚 勇貴・鈴木 智士・岡嶋 伸裕・内藤 小百合・野口 拓也・桐原 正之
- P3C-28 ケイ素原子とホウ素原子との間の水素-アリアル基交換反応についての理論的研究 (広大院理) ○河内 敦・森崎 宏・山本 陽介
- P3C-29 高スピンオリゴ(シリルラジカル)の合成、構造、及び物性 (筑波大院数理) ○野澤 竹志・一戸 雅聡・関口 章
- P3C-30 新しい概念をもつ有機ケイ素アモルファス物質の創製 (群馬大院工) ○大塚 恭平・根岸 佑馬・石田 真太郎・久新 莊一郎
- P3C-31 ジプロモジシレンからプロモシリレンへの熱解離反応およびそのルイス塩基付加体の構造 (理研基幹研) ○鈴木 克規・松尾 司・橋爪 大輔・玉尾 皓平
- P3C-32 σ -芳香族性を有するメタラビシクロ[1.1.0]ブタン及びその関連化合物の合成及び構造 (埼玉大院理工・分子研) ○桑原 拓也・斎藤 雅一・グオ ジンドン・永瀬 茂
- P3C-33 β -フルオロメチルアクリル酸エステルの不斉 Diels-Alder 反応 (豊橋技科大) ○柴富 一孝・小林 史人・楢山 輝・岩佐 精二
- P3C-34 内部アルケン型アリスズとヨードリン酸エステルの臭化インジウム触媒ラジカルカップリング反応 (阪大院工) ○鈴木 至・清川 謙介・安田 誠・馬場 章夫
- P3C-35 ヨウ化水素触媒によるメチレンアジリジンの付加-環化反応 (阪大環境安全セ) ○安井 誠治・芝田 育也

P3C-36 新規ドラム型フルオラスズクラスターの合成
(岡山理大工) 折田 明浩・○小野 達彦・徳永 隆宏・
大寺 純蔵

P3C-37 α -アミノスズのカルボキシル化、およびイミン
からのワンポットによる α -アミノ酸の化学合成(北大
院薬) ○菅原 真純・陳 建揚・長谷川 裕之・美多 剛
・佐藤 美洋

P3C-38 スタンナベンゼン類の合成と性質(京大化研) ○
水畑 吉行・能田 直弥・時任 宣博

P3C-39 亜鉛触媒を用いたトリブチルスズメトキシドと
末端アルキンからの直接アルキニルスズ合成(阪大院
工) ○清川 謙介・太刀掛 のどか・安田 誠・馬場 章
夫

ポスター発表 (12:05~13:35)

ポスター会場 P3A, P3B: ホワイエ (シンポジウム横)
P3C: 野依記念学術交流館1F

口頭発表会場 豊田講堂

座長 伊藤 肇 (13:40~15:00)

O3-05 ルテニウム(0)錯体を用いた共役ジエンと共役カ
ルボニル化合物の化学選択的共二量化反応(東農工大
院工) 新井 康友・小峰 伸之・○平野 雅文・小宮 三
四郎

O3-06 イリジウム触媒を用いた含窒素芳香族化合物の不
斉水素化反応における不斉自己触媒誘起反応(阪大院
基礎工) ○長野 卓人・飯室 敦弘・喜多 祐介・真島 和
志

O3-07 シリカ担持かご型ホスフィンの配位子効果に基づ
く芳香族 C-H/C-Cl の触媒的ホウ素化反応(北大院理)
○川守田 創一郎・大宮 寛久・岩井 智弘・澤村 正也

O3-08 遷移金属触媒による不活性結合の切断を伴うシラ
フルオレンおよびホスファフルオレン誘導体の合成
(岡山大院自然) ○國信 洋一郎・嬉野 智也・吉田 卓
矢・高井 和彦

座長 平野 雅文 (15:05~16:25)

O3-09 四ハロゲン化チタンにより促進されるアルキンと
アセタールとの Prins 反応(三重大院工) ○八谷 巖・
大倉 加奈子・新井 拓也・清水 真

O3-10 遷移金属触媒を用いたジホスフィンのアセチレン
類への付加における反応経路の考察(阪府大院工) ○
川口 真一・小川 昭弥

O3-11 パラジウム触媒を用いた極性ビニルモノマーと一
酸化炭素の共重合(東大院工・京大福井謙一研究セ)
○中村 晃史・宗像 景洋・伊藤 慎庫・河内 卓彌・チ
ャン ラン, Wa・諸熊 奎治・野崎 京子

O3-12 ベンゾイルハライド類のゼロ価白金錯体への酸化
的付加の相対的 ΔG の評価: ハロゲン配位子の交換反
応とその機構に関する DFT 計算(阪大院工・南洋工科
大・分子研) ○国安 均・中根 大輔・真川 敦・熊本 佳
奈・加藤 友寛・神戸 宣明・リュ ユンペング・ボブア
トング カラン・江原 正博

参加登録費 (予稿集代を含む)

予約 (8 月 15 日 (月) まで) :

有機金属部会会員 7,000 円,
共催・協賛団体会員 10,000円
会員外 13,000円
学生 4,000 円

当日 (8 月 16 日 (火) 以降) : 各1,000円増

懇親会 9 月 8 日 (木) 18 時 45 分~20 時 30 分
於: 南部食堂 (大学内)
会費: 5,000 円

参加登録予約申込方法 郵便振替 (口座番号
00910-2-94367 有機金属化学討論会)にてご送金くださ
い。通信欄に (1) 氏名 (連記可), (2) 所属 (省略せず
記入), (3) 連絡先 (郵便番号, 電話番号を含む), (4)
会員資格, (5) 懇親会参加の有無, を明記してください。
送金手数料はご負担ください。キャンセルは予約申込締
切日前日までにご連絡ください。それ以降は受け付けま
せん。

問合せ先 〒550-0004 大阪市西区鞠本町 1-8-4
社団法人近畿化学協会 有機金属化学討論会係
電話 (06)6441-5531 FAX (06)6443-6685
e-mail csjkiniki@kinka.or.jp